医療人として 憲法9条、25条を守ろう ㉑

「おおさか医科・歯科九条の会」

トラの鎖をはずしてはいけない

中野 秀樹（歯科医師）

鎖につながれた「トラ」が、ニヤニヤうすら笑いを浮かべて「何もしないから、この鎖をはずしてくれ」と、私に泣きつきました。

私は、その大人しいネコの様な「トラ」に、つい鎖をはずしてしまいそうになりましたが、そこでハッと考えました。

「トラは人間を襲うのが仕事だ。この鎖をとれば、私たちはたちまち、このトラに食われてしまうにちがいない」

私は思わず手を引きました。周りで見ていた人達は、やいのやいのと歓声をあげました。

「トラがかわいそうじゃないか。自由にしてやれ!!」

私は、必死になって皆に訴えました。

「この鎖をはずしたらさいご、私たちの命は無いのと同じです。皆さんわかって下さい」

皆はうすら笑いをうかべながら、私をみています。群集の中から、上等な服を着た、立派な紳士が私に近づき、「トラ」の頭を撫でながら、

「君、動物を虐待してはいかん、確かにこのトラは、昔あばれていたが、今は改心して大人しくなっておる。それに君はトラを必要以上に怖がりすぎておる。我われは、君のその臆病な態度をみていると、実に情けない。それにトラは、使い方しだいでは我われの身を守ってくれる。どうか、トラを自由にして我われを守らせてくれ」

私はその言葉に抗しきれず、恐る恐る「トラ」の鎖をはずしました。

そして案の定、全員が「トラ」に食べられてしまいました。

◇

「おおさか医科・歯科九条の会」では、「平和憲法を守ろう」とのアピールへの賛同を呼びかけています。

安全管理指針の説明会

府下3カ所で開催へ

医療法の改正にともない「医療の安全管理」が義務付けられた。すでに4月から「医療安全管理指針の策定」や「院内事故報告書」「職員研修」など、さまざまな対応が義務化されている。

さらに7月からは、①院内感染対策の体制確保②医薬品・医療機器に係る安全確保について、各種マニュアルの整備が必要となる。

万一、医療事故などのトラブルに陥った場合、これらの対策が実施されていなければ、医院に不利益が生じかねない。

協会では、医療安全管理にかかる医院での必要な対策を分かりやすく解説する説明会をすでに6月23日なんば会場、7日千里会場で開いた。今後の予定は上記の通り。ご参加をお待ちしている。

なお、説明会では各種ひな形も配布している。

医療安全管理指針の説明会

講師：社保研究部講師団
会費：会員無料、未入会者1万円

【なんば会場】 定員 100人
日時 7月21日（土）午後6時～7時30分
会場 M＆Dホール（保険医会館左隣り）

【大阪南部会場】 定員 100人
日時 7月28日（土）午後7時～8時30分
会場 サンスクエア堺（JR阪和線「堺市」駅下車 徒歩5分）

【京橋会場】 定員 70人
日時 8月4日（土）午後6時～7時30分
会場 ホテル京阪京橋（京阪・JR「京橋」駅 徒歩すぐ）

リレーエッセイ あの日あの頃 223

夏合宿

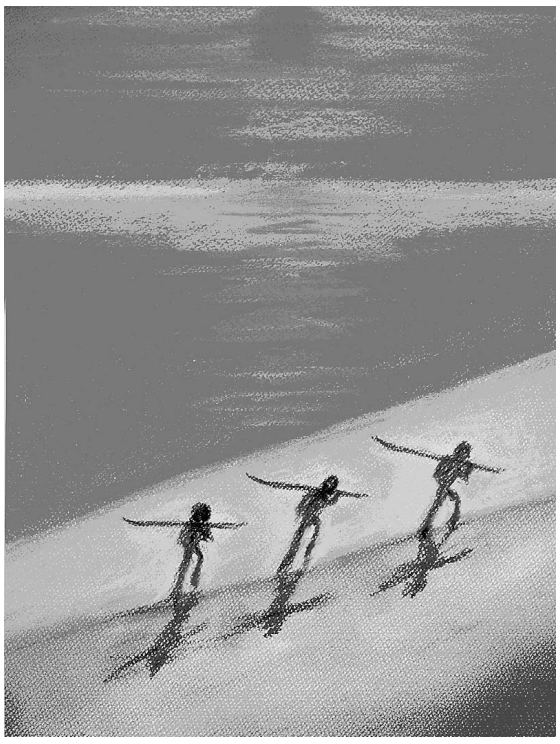
川路 直尚（高槻市）

その異様な雰囲気の中での数日間は、毎朝雲の中の湿っけた異空間でのトレーニングから一日が始まった。今から約20年前のアルペンスキー部の夏合宿の思い出である。

季節は7月下旬、下界では若者達が日焼けを楽しみ、ビーチは年間を通して最も賑わう時期であろう。わが校のアルペンスキー部は、毎年この時期に根性試しの夏合宿が伝統行事となっていた。場所は岐阜と長野の県境、乗鞍岳山頂で万年雪が有名な大雪渓である。標高3026㍍。乗鞍スカイラインの終点に観光バスが数十台置ける広いスペースがあり、その一角に我われが宿泊の拠点とする白雲荘がある。車が通行できるのはここまで。そこから山頂までは国定公園のため一般車両の乗り入れは禁止されている。

常に湿っていて乾くことのないせんべい布団から、起床の号令とともに飛び起き寝ぼけ眼のまま朝の体操、朝食、そして息のつく間もなくまず登山から始まる。その距離約2キロメートル。短いように思われがちだがスキーの板を担ぎ、ブーツを持ち、雨具を羽織って朝と夕に往復する。山頂付近に肩の小屋があり、そこは昼食時と落雷時に逃げ込むだけの利用で、残りは大雪渓で板を履き、上から下まで約200㍍、滑る登るの繰り返し。当然リフトもない。下りは15秒、上りは20分、板は外して登る。だからみんな一本一本を大事に滑る。空気が薄いのでバテるのも早い。そして危険の極みは落雷である。稲光から爆音までの数秒を部員全員が息を殺して数える様子はまさに異様である。この数秒だけは掛け声が止み、時間が止まる。こんな練習をして何の得があるのだろうとよく思ったものだ。しかし、冬場のシーズンが始まると意外とタイムが縮んでいるのに気付き、夏合宿の重要性を認識した記憶がある。

最近は、2人の小学生の子ども達とファミリーゲレンデでシーズンに4～5回滑る程度で、これはこれで父親として楽しいが、今思えば20年前に体験できた、厳しい合宿でのスキーが一番心に残る楽しいスキーであったと実感する



絵 藤田 進氏（河内長野市）

川路直尚先生ありがとうございました。次回8月15日付は川路先生のご推薦で久保田直宏先生（高槻市）にバトンタッチされます。どうぞご期待ください。

協会行事案内

講習会へ参加ご希望の方は、必ず事前に協会までお申し込み下さい。

お申し込みは 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

7月度生涯研修
「機能する総義歯づくりのコンセプト～初期設定から機能回復まで」
日時 7月22日（日）午前10時～午後1時
会場 M＆Dホール（保険医会館東隣り）
講師 三木逸郎氏（姫路市開業）
会費 会員3千円、未入会者1万円 定員 100人
※生涯研修カードをご持参ください

普通救命講習会
「心肺蘇生法とAEDの使用法について」
日時 7月26日（木）午後4時～7時（3時間）
会場 浪速消防署 定員 30人（締切7月18日）
講師 浪速消防署員
会費 会員、会員院所スタッフ無料
＊講習修了者に「普通救命講習Ⅰ」修了証を交付

東西南地区・医科中央地域懇談会共催
「増える病・医院トラブルにいかに対応するのか－地域性を反映したトラブルを中心に－」
日時 7月28日（土）午後4時～6時
講師 尾内康彦氏（医科協会事務局次長）
会場 保険医会館 定員 60人
会費 会員無料、未入会者1万円

女性医師・歯科医師の会
親子劇場「文楽を楽しむ会」
日時 7月29日（日）午前11時開演
会場 国立文楽劇場（地下鉄・近鉄「日本橋」駅下車7号出口からすぐ）
入場料 一般4300円、学生2000円、子ども1500円（中学生以下）※いずれも協会団体割引料金
演目 金太郎の大ぐも退治／解説・文楽はおもしろい／瓜子姫とあまんじゃく
※終了後、希望者に「舞台裏見学」があります

サマーセミナー07
日時 8月26日（日）午前10時～午後3時
会場 ハートンホール（地下鉄御堂筋線「心斎橋」駅下車3番出口から徒歩2分 日本生命御堂筋ビル12F）
会費 会員無料、未入会者1万円 定員 100名
内容 第1部「レセプトオンラインへの対応（仮称）」
第2部「医療構造改革関連法で歯科医療はこう変わる（仮称）」

開業医対象「新規開業医講習会」
日時 9月2日（日）午前10時～午後1時
会場 保険医会館 定員 60人
講師 桂好志郎社労士、社保研究部講師団
会費 会員無料 未入会者2万円
内容 ①新規スタッフ採用後の悩みからあっと驚く医院事例など日頃寄せられる相談から改善のポイント②新規個別指導対策として患者への提供文書やカルテ記載の注意点を重点に解説。

未入会者とは、協会に加入することができる歯科医師です
※協会行事などを本紙で報道するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。
※M&Dホールとは、医科・歯科両協会が協同組合会館5Fに共同で建てたホールの名です。